

# ため池 決壊時の心構え 落ち着いて早めに避難してください

令和元年度作成

## 地震のとき

東海・東南海・南海地震が同時発生したり、直下型地震が発生したりするおそれがあり、その直後は落ち着いて冷静に行動することが大切です。

- まず自分の身を守ります。
- 脱出口を確保します。
- 火元を確認します。
- 家族の安全を確認し、靴を履いて逃げる準備をします。

### ～緊急地震速報とは～

緊急地震速報とは、地震の発生直後に、震源近くで地震波をキャッチし、強い揺れが始まる直前に素早く知らせるものです。

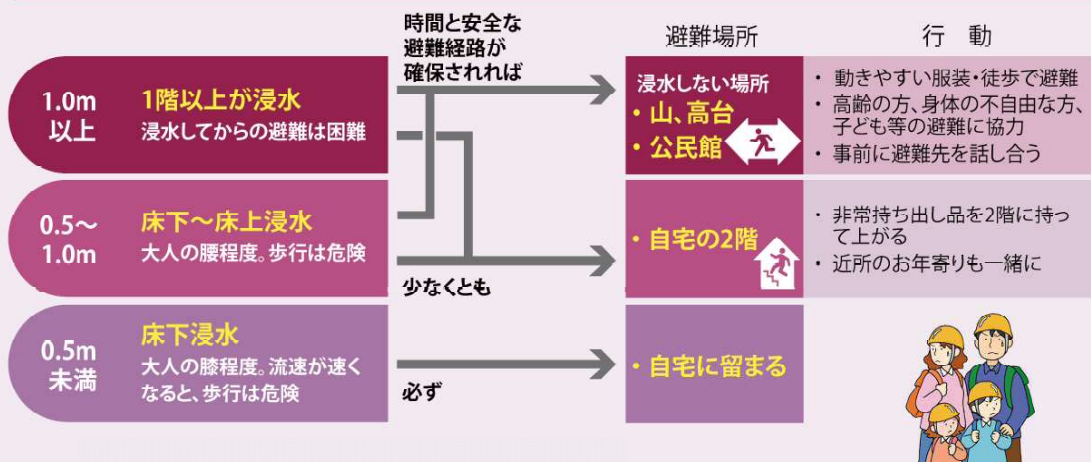
## ため池が決壊したら・・・

### ため池決壊による被害

- 大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- 建物や車が場合によっては、押し流されます。
- 道路や住宅地、田畑が土砂に埋まります。



## 浸水の深さを想定した避難の流れ



### 道路や地面が浸水していない場合(空が明るく避難経路まで明確な場合)



### 水平避難

- 荷物は貴重品、必要な食料、衣料、日用品など必要最小限のものにして、リュック等に入れて両手を空けるようにしましょう。
- 裸足、長靴は危険です。ひもで締められている運動靴で避難しましょう。
- 高齢の方、身体の不自由な方、子ども等は、避難に時間がかかります。早めの避難を心がけましょう。
- 避難は2人以上で行って下さい。ご近所と声をかけ合って、家族やグループで行動しましょう。
- 車による避難は、渋滞を引き起こす原因となり、30cmの浸水で走行困難になります。運転を止めて高台に移動しましょう。

### 水が直近まで来てしまった場合(夜間等、避難経路まで不明な場合)



### 垂直避難

- 周辺道路が冠水している状況では、避難場所まで向かわず、自宅や近隣の2階に避難しましょう。
- 普段は見えていた溝、水路やマンホールは、浸水の泥水で見えません。十分に注意しましょう。
- 水深が膝までであるようなら無理をしないで、高所で救助を待ちましょう。

## 非常持ち出し品を準備し、すぐに持ち出せるようにしておきましょう

|                                     |   |   |                                 |                            |   |
|-------------------------------------|---|---|---------------------------------|----------------------------|---|
| <b>情報収集</b><br>ラジオ<br>携帯電話<br>(充電器) | <b>貴重品</b><br>免許証<br>健康保険証コピー<br>現金・通帳・印鑑 | <b>衣料品・衛生用品</b><br>当面の着替え<br>タオル<br>ウエットティッシュ | <b>頭を守るもの</b><br>ヘルメット<br>防災ずきん | <b>食糧</b><br>3日間分の<br>食料や水 | <b>医薬品等</b><br>常備薬などの<br>医薬品<br>緊急医療情報<br>キット |
|-------------------------------------|---|---|---------------------------------|----------------------------|---|

## 緊急時の連絡先

| 緊急時の連絡先    | 電話番号          | 緊急時の連絡先 | 電話番号 |
|------------|---------------|---------|------|
| 南あわじ市役所    | 43-5021       |         |      |
| 南あわじ警察署    | 42-0110       |         |      |
| 淡路広域消防南淡分署 | 38-0119       |         |      |
| 関西電力淡路営業所  | 0800-777-8045 |         |      |

空きスペースには家族や親戚等、各自必要な緊急時の連絡先を書き込んでください。↑